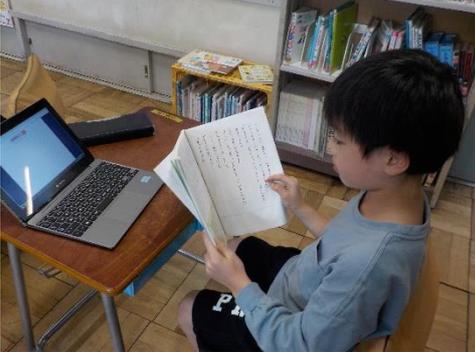


2年生 国語科「お手紙」(7/9)

1. **ねらい** 自分の音読を録音し、声の大きさや早さ、抑揚などの実態を把握し、グループで音読発表会の練習をする時に生かす。

2. 学習活動と ICT の活用

学習活動	ICT の活用
<p>1. 学習課題を知る 自分の音読を録音して、声の大きさや早さがよいかどうか確かめよう。</p>	<p>○ロイロノートで自分の音読を録音する。</p>  <p>教科書を持ち、ロイロノートの録音機能を使って録音する。</p>
<p>2. 予想する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ちょっと早くなっていると思う。 ・音読の宿題で声が小さいと注意されるけど、どうなのかな。 	<p>全員で同時に教室で行うと周りの音を拾ってしまうので、適宜廊下等を利用した。</p>
<p>3. 確かめる ロイロノートの録音機能を使って、自分の音読を録音する。 聞いてみて①声の大きさ②早さ③抑揚などの実態を把握する。 何度か音読練習をしてから再び録音して、改善できたかどうか確かめる。</p> 	<p>○自分で聞いてみて、実態を知る。 自分の声を聞くことがないので、新鮮な意識をもって学習できる。読み間違いがないのかも、同時に点検していた。 今後は、様々な発表練習にも録音学習は効果的に利用できると感じた。</p> 
<p>4. 班で練習する 各々の音読練習を振り返り、グループで合わせる練習をする。 相互に良い点に気付いたら伝え合っ、協力して練習をする。</p>	<p>○グループで合わせる練習をする。</p> 
<p>5. まとめる 班で、良かったところ、直したいところを話し合っ、次時につなげる。</p>	<p>自分の部分がきちんと読めていることを確認した後なので、グループ練習も、安心して協力して取り組めるようであった。</p>
<p>6. 振り返る 「学習のしかた」について振り返る。</p>	

3. **成果** 児童が自分の音読の仕方の特徴を知り、自主的な練習ができた。

グループ練習に取り組む際も、自分に自信がついて意欲も高まっていた。

4. **課題** 教科書を見ながらタブレットで録音するので、手軽にできない児童もいる。ICT活用能力に差があって、思うように使いこなせない児童の姿も見られた。